

# 支援プログラム

事業所名 りりーぶ

作成日 令和7年 3月 1日

法人（事業所）理念		ご家庭に近い形での支援を提供し、低学年では土台作り、高学年は卒業を視野に入れています		
支援方法		楽しみながらスキルを見に付けることが出来るような活動内容を検討しています。学校休業日には外出活動を通して社会のルールやマナーを学びます。		
営業時間		9時00分から18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	心身ともに健康で過ごすことが出来るように看護師がサポートします（服薬管理、爪切り指導、歯磨き等）。適切な洋服選び、洗濯、掃除など日常生活の習得を目指した活動を取り入れたり、隊員によるAED講習も取り入れてます		
	運動・感覚	体育館活動を取り入れて、思いっきり身体を動かせる場所の提供。運動会前にはミニ運動会などを活動に取り入れ、不安を軽減してもらう。ホワイトボードやスピーカーを使う活動では、目や耳での感覚の働きも促します		
	認知・行動	タイムスケジュールなど利用し、スムーズな行動が出来るようにします。外出活動では詳細のプリント配布で事前に保護者とお子様を知る事で、安心して取り組む事が出来るようにしています		
	言語 コミュニケーション	手話活動やジェスチャーゲームを通して「話す」以外のコミュニケーション手段を知ってもらいます。また気持ちカルタを使用したりSST（研修修了者4名）を取り入れコミュニケーション能力向上を目指します		
	人間関係 社会性	公共交通機関を利用し、公共のルールやマナーを学びます。異年齢との同一活動で子供同士サポートしあったり、個別面談を通し人間関係の構築に必要な力を身に付けていきます		
家族支援		送迎時・連絡帳・LINE等で情報を共有し、必要に応じてペアレントトレーニングを用いている	移行支援	進級・進学に伴い担任やスクールカウンセラーとの情報共有
地域支援・地域連携		警察・消防・森林管理局・教育大学等と連携し活動に取り入れている	職員の質の向上	週1回のロールプレイ、内部研修や外部研修への参加
主な行事等		岩見沢市開催の催事など参加。夏には陸上競技場貸し切りで保護者参加型の運動会や冬にはスキー学習など取り入れている		